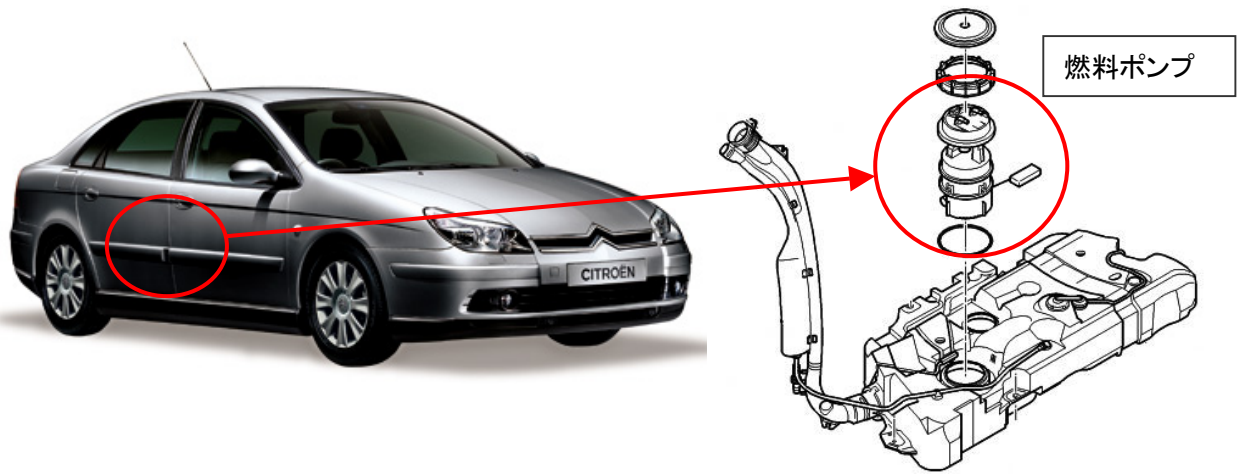
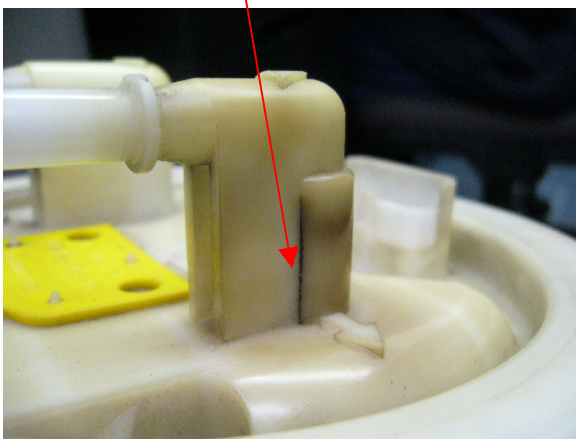


改善箇所説明図



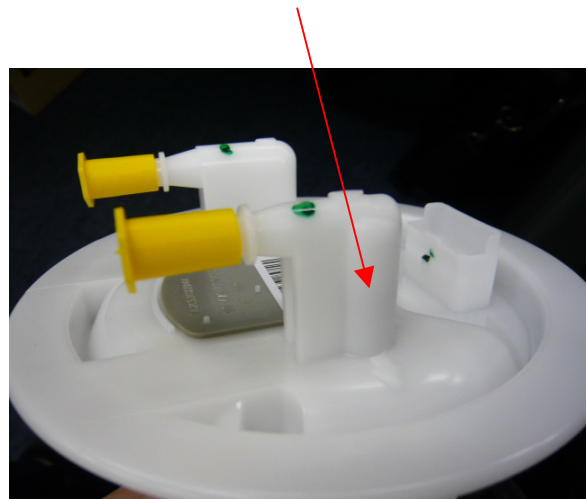
保安基準不適合状態:

リターンパイプ取付部の強度が不足しているため、使用過程において亀裂が発生することがある。



対策品:

リターンパイプ取付部内側に金属パイプが挿入されており、強度が向上している。



保安基準不適合発生箇所

燃料ポンプのリターンパイプ取付部の強度が不足しているため、使用過程において亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行して燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、燃料ポンプを対策品と交換する。

識別表示

作業終了後、燃料ポンプコネクター付近に、黒ペイントでマーキングを行う。

注: 内は改善対象部品を示す。